

コード番号

B009

講習名	【選択必修】外国人の子どもの教育・支援				
開設日時	7月28日(金)	担当講師	志賀 文哉、青木 由香		
会場	富山大学(五福キャンパス)	募集人数	40人	時間数	6時間
認定対象職種	教諭・養護教諭・栄養教諭	主な受講対象者	免許職種、教科等	特定しない	
			学校種	幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校	
			職務経験等	特定しない	
受講料	6,000円	受講料以外の経費	なし		
講習の概要					
外国人児童生徒の教育及び福祉の現状について理解し、どのような対応があるかを考え、共有する。外国人住民の置かれている社会的な現状、外国人家庭が抱えがちな問題、外国人児童生徒が抱えがちな心の問題(アイデンティティ、自尊心等)、第二言語習得の基礎知識(学習言語と生活言語の違い、母語の影響等)、他県での取り組みの紹介などを含め、支援実践の紹介も行う。					
到達目標及びテーマ					
外国人児童生徒について、彼らをとりにくく状況と抱える教育及び福祉の問題を正しく理解し、適切に対応・教育できる。					
講習の授業計画					
1. (9:00-10:00) 外国人住民の置かれている社会的な状況 (志賀)					
2. (10:10-11:10) 県外での支援取り組みの理解 (志賀)					
3. (11:20-12:20) 外国人児童に対する理解と支援～理論編～ (青木)					
4. (13:20-14:20) 外国人児童生徒に対する理解と支援～実践編1(支援システム)～ (青木)					
5. (14:30-15:30) 外国人児童生徒に対する理解と支援～実践編2(評価と指導)～ (青木)					
6. (15:40-16:40) 筆記・論述試験 (青木・志賀)					
テキスト	なし				
参考資料等	当日、適宜資料を紹介・配付する。				
修了認定(試験)の方法	6限に青木・志賀それぞれの担当分から筆記・論述試験を行う。 主に以下の内容を含む予定。 ・子どもの第二言語習得・教育理論、国の外国人児童生徒に対する教育施策についての知識 日本語を母語としない転入生に対する日本語指導・教科学習支援のカリキュラム等の実践的内容 ・民間団体・行政等との連携の在り方				
留意事項 (各自で準備するものなど)	自らの教育現場での、外国人児童生徒やその家庭に対する対応実例や備えを事前に整理しておくこと。				
備考	前年度「B014【選択必修】外国人児童の家庭と支援」受講者(履修認定済)は受講不可				